

## 平成 30 年度事業の総括

平成 30 年度の沖縄観光の入域客数「ビジットおきなわ計画」目標 1,000 万人（海外 300 万人）に対しまして、999 万 9,000 人（国内 699 万 9,000 人・海外 324 万）で、対前年比 41 万 9,100 人増加、率にして 4.4%の増加となり、6 年連続で過去最高を更新した。

前年度と比べ増加の要因としては、成田―石垣路線の新規就航に加えて、福岡から石垣・宮古島や名古屋から宮古島への直行便および、羽田・北九州・名古屋から那覇路線の増便等の航空路線の拡充があった事や外国人観光客については、台湾や韓国からの那覇路線の新規航空路線の拡充に加え、クルーズ船の寄港回数は前年比 13 回増の 528 回に増加し台湾・韓国・中国本土ともに、昨年度を上回る入域観光客数となった。

行政や民間が一体となったプロモーション活動により、沖縄の認知度向上や旅行意欲の喚起を図った事で国内外の航空路線の拡充により入域客数の増加となった。

名護市観光協会では、名護市長杯争奪全島ハーリー大会が 40 回の記念大会を迎え、二日間開催、名護ハーリーの歴史展やキッズコーナーを設置し約 8,000 人が会場を訪れた。

第 57 回名護さくら祭り（二日間・137,988 人）のイベントを実施したほか、その他、名護市 PR 事業として、東京都にて日本さくらの会総会・群馬県館林つつじ祭りや、北海道日本ハムファイターズ札幌応援ツアー&名護デーに名護さくらの女王を派遣し名護 PR を行った。

第 45 代名護さくらの女王選考会も昨年度より 2 名減の 10 名がエントリー、参加率を高める為にも、市民をはじめ、各企業・団体へ協力の強化を図って行きたいと思えます。

ハーリー体験事業の受入につきましても、修学旅行 1 校・企業 5 社に留まり、先方の都合によりキャンセルがあったものの、引き続き体験型商品の PR 強化を行ってまいります。

また、当協会理事会において、「名護城公園の桜の整備」「公共交通バス停留所多言語標記の整備」について受入体制の強化を図る目的で本市へ要請を行いました。

その他の事業においても、北部広域事務組合を中心に、やんばる観光市町村連絡協議会を発足し各市町村・各観光協会並びに各団体と連携し、本市及び北部地域の魅力ある観光資源の PR と観光客の誘致受入体制の強化に向けて、市商工観光局と連携を図りながら取り組んでまいります。

## 【会 議】

第1回理事会 【平成30年5月31日（木）10時～ 名護市産業支援センター2階会議室】

- ・平成29年度事業報告及び付属明細書の承認の件
- ・平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び付属明細書並びに財産目録の承認の件
- ・任期満了に伴う理事・監事・評議員候補者名簿承認の件
- ・顧問選任の件
- ・評議員開催日日時及び場所並びに議案事項について

第1回評議員会 【平成30年6月19日（火）10時～名護市産業支援センター2階会議室】

- ・平成29年度事業報告及び付属明細書の承認の件
- ・平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び付属明細書並びに財産目録の承認の件
- ・理事選任承認の件
- ・監事選任承認の件
- ・評議員選任承認の件

第2回理事会 【平成30年10月29日（月）15時～名護市観光協会内】

- ・理事 小橋川聡氏辞任の件について
- ・名護城公園内に於ける琉球寒緋桜の整備要請の件について
- ・名護市公共交通バス停留所多言語標記の整備要請の件について
- ・沖縄県観光局北部事務所の誘致要請の件について

第3回理事会 【平成31年3月25日（月）16時30分～名護市産業支援センター2階会議室】

- ・平成31年度事業計画（案）について
- ・平成31年度収支予算（案）について

## 【公益目的事業】

### 1. 2018 海の安全祈願祭

平成 30 年 4 月 21 日(土)21 世紀の森ビーチに於いて、9 時からビーチクリーン実施。各企業・団体含め約 150 名の動員がありました、また、名護市長をはじめ観光協会役員関係者で海の安全祈願祭を行いました。

### 2. 第 40 回名護市長杯争奪全島ハーリー大会

40 回記念大会として、平成 30 年 8 月 4 日(土) 5 日(日)の二日間開催、土曜日は、海上保安庁の巡視艇の一般公開や名護ハーリーの歴史展を開催、無料でのハーリー体験や市内小・中・高 P T A 関係者によるハーリー競漕を行う等参加者からは、好評であった。また、二日間キッズコーナー(プール)を催し市内外から子供連れのお客様で盛り上がった。日曜日は、例年同様 180 チームがエントリーし下記の通りの結果であった。

#### 【男子の部】

優 勝 :	はまゆう	(うるま市)	3. 20. 68
準優勝 :	チームタクミ	(糸満市)	3. 27. 34
三 位 :	新友会	(糸満市)	3. 27. 50

#### 【女子の部】

優 勝 :	サマードラゴンズ	(那覇市)	1. 40. 86
準優勝 :	友遊海	(名護市)	1. 43. 36
三 位 :	10 俱琉	(名護市)	1. 46. 41

### 3. 第 45 代名護さくらの女王選考会

平成 30 年 12 月 15 日(土)、名護市産業支援センター大会議室で行われた、さくらの女選考会において扇谷 <sup>おうぎや</sup> 菜衣さん・<sup>まい</sup> 當山 <sup>とうやま</sup> 可凜さん・<sup>かりん</sup> 浜比嘉 <sup>はまひが</sup> 望美さんの 3 名が第 45 代名護さくらの女王に選ばれた。3 名の女王は、1 年間の任期で名護市の親善大使として、県内外で名護市の P R 務めている。

### 4. 第 57 回名護さくら祭り開催

「日本の春はここから始まる」をキャッチフレーズに、平成 31 年 1 月 26 日と 27 日の 2 日間開催。今年は、開花が遅れ 3 分咲きで祭りを迎えました。例年通りシャトルバス桜見号も漁港⇄名護城の桜見学を実施(二日間利用者 1,219 名)今回からシャトルバスで沖縄美ら島財団と連携をし漁港⇄アグリパーク(二日間利用者 70 名)が利用した。また市街地では、名護大通りをトランジット化させ市民参加型のイベントを実施、また名護漁港で開催されたガーデンフェスタ会場にも多くの方が来訪、友好都市の滝川市・八幡平市・館林市・枚方市の関係者を始め、市内外から、約 137,988 人余(本部前 2 日間統計)が名護市を訪れた。

## 5. ハーリー体験事業

21世紀ビーチにて、企業・修学旅行を受け入れた、漁業組合・ハーリー関係者の協力をいただき安全な海の体験事業を行うことが出来た、『名護ハーリー』は、チームビルディングプログラムを取り入れ、団結力・達成感が図られチームワークと組織力向上に寄与します、今後も旅行社へのPRを行っていききたい。

・報奨旅行（企業）：5件/384名（海外122名）　・修学旅行：1件/360名

## 【協力事業】

### 1. 日本さくらの会中央大会総会

平成30年4月10日～12日の日程で、東京/憲政会館にて第53回さくら中央大会へ第44代名護さくらの女王・前川 咲野さんと職員1名を派遣した、名護市は県内唯一の日本のさくら100選出されており、さくら前線は南の名護市から日本一早いさくらのPRを行った。

### 2. 北海道日本ハムファイターズ札幌応援ツアー

平成30年4月25日～29日の日程で、100名の応援団を札幌ドームに派遣し、ファイターズとオリックス戦を観戦した、グラウンド内では、渡具知市長による始球式をはじめ、さくらの女王からの花束贈呈や歌を披露、名護市関係者でベースランニングやチアガールと一緒にYMCA等も踊り会場を盛り上げた。また、スタンド裏では、名護市の特産品の販売も同時に行い約3時間名護市をPRする事が出来た。

### 3. 第30回ツール・ド・おきなわ2018の協力

平成30年11月10日（土）11日（日）

第30回を迎えたツールドおきなわ今年は、5,044名（県内1,905名・県外2,478名・海外661名）対前年より153名増加となった。中でも、一輪車・三輪車で県内379名エントリーがあり子ども達の認知度が高まり年々参加者が増加している。

### 4. 第31回 名護・やんばるツーデーマーチの協力

「健康と生きがいがづくり」をテーマに、平成30年12月8日・9日の2日間開催、3kmから40kmまでの8コースに1,874名（県外参加者560名）が参加、秋のやんばる路ウォーキングを楽しんだ。名護市全域を舞台にしたこの大会は、日本マーチングリーグ公認18大会の一つで、年末、しかも唯一亜熱帯での大会とあって、最も人気のある大会となっている。観光協会は、商工観光局と連携をし大会本部及び各コースの運營業務を行った。

## 5. 2018 冬の街フェスカリークリスマス in 名護

平成 30 年 12 月 23 日（日）

名護市十字路商店連合会主管による、第 4 回目のイベントが行われた。10 月に解禁した名護限定のビール「名護・75・ビール」の販売やガイド付きバギープログラムや動物達と触れ合える移動動物園など大人まで楽しめる体験が盛りたくさん、当日は、約 3,000 人の来場を頂きダイヤモンドスのライブが始まると会場は最高潮に達した、来場者からは次年度も開催してほしいとの声が上がっている。

## 6. 北海道日本ハムファイターズ春季キャンプ支援

平成 31 年 2 月 1 日～12 日間アメリカアリゾナ州にてキャンプを行い、14 日～26 日間名護市でキャンプを行った、新球場建設工事中により他球場での練習試合を主に調整を行った。また、少年野球教室や児童施設への訪問も行い、子ども達に夢と希望を与える地域協力も例年通り行って頂いた。2020 年 2 月新球場開設に向けて、名護市と連携を図りながらファイターズ名護協力会として受入協力と支援を行って行きたい。

## 7. オープン戦の応援支援

平成 31 年 2 月 24 日（日）沖縄セルラースタジアムに於いて、ファイターズ対巨人戦の応援に名護協力会として総勢 50 名が応援に駆けつけた。

試合結果は、沖縄出身の大城君にホームランを打たれ 3 対 2 で敗れはしたものの、春季キャンプの仕上げとしては、まずまずの内容であった。

## 【収益事業】

### 市営駐車場指定管理事業

平成 27 年度から市営駐車場の指定管理を受け 4 年目を迎えます

本市を訪れる観光客の受入体制の整備について様々な取り組みを行っているところであります。特に中心市街地の活性化を図る為に、行政・各団体・市民が一体と成り各事業を展開しており、名護市の顔として市街地の継続的な発展が必要であると考えております。

市民は基より、県内のレンタカー利用者は年々増加しており駐車場は必要不可欠となっております、当協会が管理運営することで、これまでの取組みを活かした市街地活性化、市内外から市街地へ訪れる方々の利便性の向上と集客の安定化を図ってまいりました。駐車場業務だけでなく、観光案内機能を備えたサービスの提供を実施し、利用者の満足度を高め、隣接する市営市場や市街地商店会と連携しスムーズな誘導を図ってまいります。

**【賛助会員】**

平成 30 年 4 月 1 日現在 : 202 社 → 【新規入会 : 4 社 → 退会 : 6 社】

平成 31 年 3 月 31 日現在 : 196 社

**【アクセス件数】**

月	アクセス件数	1 日平均
4 月	9,692	323.07
5 月	11,155	371.83
6 月	12,553	418.43
7 月	16,973	565.77
8 月	26,027	867.57
9 月	11,086	369.53
10 月	12,676	422.53
11 月	12,091	403.03
12 月	11,338	377.93
1 月	31,523	1050.77
2 月	14,130	471
3 月	11,007	366.9

合計【180,251 件】

昨年度、ホームページのリニューアルを行いスポットマップを活用し名護市の宿泊・飲食・特産品等を会員情報を中心に掲載しております。また。市内ローカル情報もお知らせをして、県内外・海外のお客様へ情報提供を行っており、イベントに関する情報提供を行っている中で、7 月・8 月は、夏祭りやハーリー大会、下期は1月のさくら祭り等でアクセス件数が増加していると考えられる。

今後も、商工観光局や商工会と連携を行い旬な情報収集に努めて行きたいと思っております